登別中だより

講師による
ダンス教室
（3年生）

【教育目標】すすんで学び 正しく判断する(知)　思いやりを持ち きびしさに耐える(徳)　命を大切にし 心身を鍛える(体)　　令和4年10月24日発行　No. 7

「進路選択を自分で正解にする」

校長　寺　岡　　弘

10月も半ばを過ぎ、年度の半分以上が終わりました。3年生にとっては一つ一つの行事が中学校生活での最後の行事となります。学校祭も終了し、3年生もいよいよ受検モードに入ってくる時期です。そして大きな決断、「進路選択」の時期が時間とともに近づいてきます。12月の三者懇談が進路選択の最終決定となりますので、あと6週間くらいの間でいろいろなことを考えなければいけません。保護者の皆様にとっても緊張する日々が続きます。

さて、進路選択をするうえで一番大切なことは何でしょうか。学力？卒業後の進路？部活動？学校までの距離？かかるお金？等々いろいろと頭に浮かびます。もちろん学力を含め全てのことはすごく大切なことです。しかし、それ以上に大切なのは「自分で決める」ことです。学校でもできる限り多くの情報を伝えますが、最終的にはお子さんに進路選択の決定をさせてほしいと思います。

「よのなかルールブック」（花まる学習会代表　高濱正伸　氏）という子供向けの本があります。その中にこんな言葉がありました。

> 「選んだ道を自分で『正解』にする。」
> 人生の選択に「正解」なんてない。だからこそ大事なのは、自分が選んだ道を自分の努力で正解にすることだ。

この文を読んで、確かに自分の進む道なのですから、進んだ道が正しかったと思えるように（後悔しないように）努力しないといけないなと思いました。

中学生として最初に選ぶ道は卒業後の進路です。いろいろな進路が考えられますが、「高校進学」を例に考えてみます。卒業後の進路については、人それぞれ違います。人と比較せず、自分の進路について後悔しないように自分で責任をもって決断し、自分のとった進路が正解なんだと前に進んでほしいと思います。仮に、失敗したと思うような選択だったとしても、結果その選択が正解だったと思えるように努力していくことが大切だということです。そうすれば、後から振り返った時に、「選んだ道がこれでよかった」と思えるはずです。

進路選択の前に自分でできることは、情報を集めることです。高校の求めている学力と自分の学力があっているか。卒業後の進路に向けてのサポートはあるのか。高校でやりたい部活動はあるか。決定するための観点はたくさんあります。また、自分で決めるにしても自分勝手ではなく保護者と相談することも必要です。それらを総合的に考えて決定することになります。各高校では、実際に高校を理解してもらうために、学校の説明はもちろん、授業体験や部活動体験できるオープンスクールを実施しています。本校生徒も自分の希望する学校のオープンスクールに積極的に参加しています。その感想の中には、「生徒が多くにぎやか。やさしくて明るく良い雰囲気。」「部活動が充実していた。」「1年生の時から将来に向き合うことができるような授業があった。」「先輩が優しく迎え入れてくれ、心配していたものが吹き飛び楽しいオープンスクールになった。」「大学進学、医療看護系、専門学校、就職のそれぞれにあった準備が3年間でできそうと思った。」とあり、進路を決めるうえでのいい経験になったと思います。改めて家庭でじっくりと話し合い、納得できる進路選択をしてほしいと思います。

学校への連絡や相談、登下校時の様子で気になること、その他どんなことでも登別中学校（83 - 1029）へお知らせください。平日朝７時半から夕方６時半まで受け付けています（その他の時間帯は留守電対応）。

＜関係機関への相談＞
- ○　市教育委員会相談電話（85 - 0085　平日朝９時から夕方５時）
- ○　子ども相談支援センター電話相談（0120 - 3882 - 56　毎日 24 時間対応）
- ○　メール相談（　tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp　）※返答に５日ほど

令和４年度　全国学力・学習状況調査の結果について

４月１９日（火）に実施いたしました、全国学力・学習状況調査の結果概要についてお知らせいたします。

全国学力・学習状況調査は学習内容の定着状況を把握するとともに、結果分析から生徒への指導充実に結び付けるために実施しています。本校では分析した生徒の課題につきまして、校内での共有を図り、改善を進めているところです。

	国　　語	数　　学	理　　科
全国の平均正答率（%）	６９．０	５１．４	４９．３
全道の平均正答率（%）	６９	４９	４９
本校の平均正答率（%）	全国・全道を上回っています	全国・全道を上回っています	全国・全道を上回っています

２年生　思春期教室

１０月１８日（火）に２年生を対象に「思春期教室」が行われました。登別市の「しんた２１」より３名の保健師さんが来校し、「私たちの命と生き方を考えよう」という演題でお話をしてくれました。話の内容は、「思春期・男女の差について、性交・妊娠・出産の過程、望まない妊娠を避けるには、性感染症について」でした。前段の思春期の説明では「心と体が不安定になる時期で、人が自分をどう見ているか気になったり、急にイライラして意地悪したくなったりする」と具体的な不安定な様子を教えてもらいました。きっと「そうなんだ」と思った生徒もいたと思います。体験では、お母さんのおなかの中にいるときの２か月、３か月、６か月、９か月の胎児のモデルを持たせてもらい、「こんなに小さいんだ」とか「１か月でこんなに大きくなるんだ」とかの驚きの声をあげていました。さらに、新生児の赤ちゃん人形を抱っこした時は、首の座らない赤ちゃんを男子も女子も不安そうに大事そうに手で包み込んでいました。妊婦体験では３名の代表生徒が７ｋｇのジャケットを体に付けて、靴下をはいたり、下に落ちたものを拾ったり、買い物をしたりしました。生徒の声には「赤ちゃんがつぶれないようにするのがなかなか大変」「前かがみになるのが難しい」「赤ちゃんが重い」とあり、妊婦さんの大変さを実際に体感することができました。今までに保健で習ったり、知っていたこともありながら、「改めて」大切なことだと感じることができたことは貴重な体験だったと思います。是非ご家庭で、お子さんに授業の様子を聞いていただければと思います。

１１月

２日（水）　市教研大会（午前授業　給食あり）
３日（木）　文化の日
４日（金）　鬼っ子ﾌｫｰﾗﾑﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ（生徒会長参加）
５日（土）　バドミントン西胆振新人戦（伊達）
６日（日）　吹奏楽部第２８回定期演奏会
　　ｿﾌﾄﾃﾆｽ西胆振団体戦男子（星蘭中）
７日（月）　１年　眼科検診（５ｈ）
８日（火）　保護者向け進路説明会
９日（水）　家庭学習日
１０日（木）　全学年学力テスト
　　家庭学習強化週間（～２３日）
１１日（金）　代議員会（生徒総会リハーサル）
１２日（土）　バドミントン胆振新人戦（登別総体）
１５日（火）　生徒総会（４ｈ）
　　鬼っ子ﾌｫｰﾗﾑ（生徒会長・副会長参加）
１６日（水）　職員会議　家庭学習日
１７日（木）　新入生体験入学
　　新入学保護者説明会
１９日（土）　テスト前部活動停止（～２４日）
２３日（水）　勤労感謝の日
２４日（木）　２学期末テスト①（理英国美技）
２５日（金）　２学期末テスト②（数社保家音）
２６日（土）　ソフトテニス胆振大会（個人・厚真）
３０日（水）　校内研修　家庭学習日